


平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

県立関高等学校 事業実施報告書①

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 岐阜県 】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	全校生徒
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 (PTフォーラム)</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	3年後のオリンピック・パラリンピックの開催に向けて、スポーツの意義や魅力を再認識すると同時に、オリンピックメダリストが歩んだ栄光までの道のりから、今後の生き方を考える機会とする。
5 取組内容	<p>平成29年11月8日(水) 本校体育館</p> <p>○オリンピック講演会「諦めない心」 講師：金藤理絵選手 (リオオリンピック女子水泳平泳ぎ200m 金メダリスト)</p> <p>講演1週間前より、本校本館1階の2カ所に設置されているプラズマテレビで、金藤選手のプロフィールを紹介し、意識付けを行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>講演は、毎年学校公開日にあわせて開かれるPTA主催行事の「PTフォーラム」とし、全校生徒だけでなく、午前中に授業見学をされた保護者の方々に引き続き参加していただけるよう案内した。 講師入場直前には、5分ほどリオオリンピックの様子をビデオ上映し、理解を深めた。 講演80分と質疑応答10分で実施した。</p>



〇トレーニング講習会

事前に、すべての運動系部活動に参加を呼びかけた。当日は 200 人を超える生徒が参加し、金藤選手の指導の下、様々なトレーニングを行った。



放課後の 1 時間ほど、職員室前に金藤選手の金メダルを展示させていただいた。一目見ようと駆け付けてくる大勢の生徒の姿があった。

6 主な成果

オリンピックの金メダリストにお会いできるというだけで、どの生徒も講演前から興奮を隠せない様子であったが、とりわけ運動系部活動に所属している生徒にとっては、世界一のアスリートから直接お話を拝聴できたことは大変な刺激となったようである。記録が伸びない時や辛い練習に負けそうになる時の心の持ち方や、緊張した時の考え方など、説得力のある具体的なお話は、彼らの今後の競技生活の中で必ずや生かされていくことと思われる。

また、金藤選手のお話は、部活動に所属する生徒だけでなく、部を引退し、受験に向かって頑張っている3年生にとっても、勇気をいただけるお話であった。「諦めずに志望校合格のために努力を積み重ねたいと思う」「スポーツだけではなく、生きていく上で大切なことを教わった」「一緒に頑張っている仲間や支えてくれる家族や先生の存在を改めて意識できた」といった感想が聞かれた。

7実践において工夫した点 (事業の特色)	PTAの企画と位置付けることで、保護者も対象とし、オリンピックに対する意識を学校外にも広めようと努めた。
8主な課題等	事前学習が十分にできなかった。プラズマテレビを利用して1週間講師紹介を行ったが、例えばSHRなどで時間を取り、講師とオリンピックについての学習をするなど、工夫が必要であった。 保護者に対する宣伝も、十分ではなかった。
9来年度以降の実施予定	世界一に輝いた一流アスリートのお話を生で聞くことができる機会はめったに得られるものではなく、生徒はスポーツについてだけでなく、これからの生き方についても深く考えることができる。 一流選手の講演を拝聴できる機会が今後もいただけるのであれば、ぜひとも実施したい。